



平成25年1月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成24年9月11日

上場会社名 株式会社三井ハイテック 上場取引所 東・福
 コード番号 6966 URL <http://www.mitsui-high-tec.com/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 三井 康誠
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 白川 裕之 TEL 093 (614) 1111
 四半期報告書提出予定日 平成24年9月11日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年1月期第2四半期の連結業績（平成24年2月1日～平成24年7月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年1月期第2四半期	28,207	11.2	1,099	—	1,335	—	806	—
24年1月期第2四半期	25,357	0.7	98	—	68	—	△246	—

(注) 包括利益 25年1月期第2四半期 991百万円 (—%) 24年1月期第2四半期 △538百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年1月期第2四半期	19.01	—
24年1月期第2四半期	△5.80	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率
	百万円	百万円	百万円	百万円	%
25年1月期第2四半期	48,166	38,698	38,698	38,698	80.2
24年1月期	46,837	37,709	37,709	37,709	80.4

(参考) 自己資本 25年1月期第2四半期 38,623百万円 24年1月期 37,640百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年1月期	—	0.00	—	0.00	0.00
25年1月期	—	0.00	—	—	—
25年1月期(予想)	—	—	—	10.00	10.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 平成25年1月期の連結業績予想（平成24年2月1日～平成25年1月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	57,000	12.2	1,600	—	1,800	—	1,800	—	42.39

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	25年1月期2Q	42,466,865株	24年1月期	42,466,865株
② 期末自己株式数	25年1月期2Q	5,564株	24年1月期	5,180株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	25年1月期2Q	42,461,474株	24年1月期2Q	42,462,174株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ではありますが、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 連結業績予想の修正及び配当予想の修正については、本日（平成24年9月11日）公表の「第2四半期連結業績予想と実績値との差異、通期連結業績予想の修正並びに期末配当予想の修正に関するお知らせ」を参照ください。
2. 上記の業績予想は当社が現時点において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、さまざまな要素により異なる結果となる可能性があることをご承知おきください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	2
(1) 追加情報	2
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

（1）連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間において、当社グループの主たる供給先である半導体、家電及び自動車関連業界は、昨年の東日本大震災とタイ洪水の影響から持ち直しの状況が続き、また、自動車関連のエコカー補助金の効果もあり、需要は堅調に推移しましたが、若干の円安傾向は見られたものの、依然として超円高基調であり、加えて欧州の財政危機や新興国経済の減速など、先行不透明な状況が続いております。

このような事業環境のもと、当社グループは、省資源・省エネルギーに貢献する製品・部品の供給拡大及び自動車関連市場の増産対応に取り組むとともに、全グループを挙げて生産性向上に取り組みました。

その結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は282億7百万円（前年同期比11.2%増）、営業利益は10億9千9百万円（前年同期営業利益9千8百万円）となりました。

また、当第2四半期連結累計期間内に為替相場が、円安に推移し、為替差益が1億2千万円発生したことなどにより、経常利益は13億3千5百万円（前年同期経常利益6千8百万円）となりました。

四半期純利益は、収益性の悪化した資産グループ等の固定資産について3億8千7百万円の減損処理を実施したことにより、8億6百万円（前年同期四半期純損失2億4千6百万円）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

（金型）

金型事業については、超精密加工技術の追求により、省資源・省エネ化などをはじめとしたお客様のニーズに対応いたしました。また、新興国を中心にグローバルな新規顧客の開拓を継続しましたが、需要先の設備投資抑制などにより、売上高は32億5千4百万円（前年同期比6.0%減）、営業利益は3億1千2百万円（前年同期比37.3%減）となりました。

（電子部品）

電子部品事業については、国内生産拠点では環境対応製品などの新製品の受注確保に、海外生産拠点では現地生産強化に取り組みました。一方で、顧客ニーズに対応することで低価格品の構成比率が高くなり、売上高は157億1千4百万円（前年同期比4.8%減）となりましたが、各生産拠点での生産効率向上や材料歩留り向上などの原価低減活動により、営業利益は3億9千7百万円（前年同期営業損失5千7百万円）となりました。

（電機部品）

電機部品事業については、昨年の東日本大震災の影響で落ち込んでいた自動車業界の増産要求対応と生産性向上に取り組みました。その結果、売上高は102億5千4百万円（前年同期比59.8%増）、営業利益は11億6千万円（前年同期比126.1%増）となりました。

（工作機械）

工作機械事業については、国内、中国及び北米市場での顧客開拓と材料の廉価購買及び工数低減に取り組まれましたが、製造業での設備投資抑制が継続しました。その結果、売上高は3億9千4百万円（前年同期比18.5%減）、営業損失は4千8百万円（前年同期営業損失3千4百万円）となりました。

なお、上記セグメント売上高は、セグメント間の内部売上高又は振替高14億1千万円を含めて表示しております。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）追加情報

（会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用）

第1四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正から、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」（企業会計基準委員会 平成21年12月4日 企業会計基準第24号）及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準委員会 平成21年12月4日 企業会計基準適用指針第24号）を適用しております。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

当社グループでは平成21年1月期から3期連続の営業損失を計上し、将来にわたって事業活動を継続するとの前提に重要な疑義を生じさせる事象又は状況が存在しておりました。

これに対して、当社グループでは市場変化に対応した海外生産拠点再編による生産効率向上、輸出製品の海外生産拠点移管による円高対策、生産性向上などの収益改善策に取り組んで参りました。

併せて、地球環境保全、省エネ指向に対応し、今後も成長が期待されるハイブリッドカーや省エネ家電などに関連する製品・部品の受注確保と供給体制を構築して参りました。

その結果、前連結会計年度の営業損益の黒字化から引続き当第2四半期連結累計期間においても営業利益を計上し、今後の損益も堅調に推移する見込みであるため、継続企業の前提に関する重要事象等は解消されたものと判断いたしました。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年1月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年7月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,058	9,455
受取手形及び売掛金	7,605	8,599
有価証券	1,700	1,500
商品及び製品	1,585	1,674
仕掛品	1,022	1,388
原材料及び貯蔵品	1,255	1,192
その他	898	1,041
貸倒引当金	△6	△6
流動資産合計	23,119	24,845
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	26,254	26,341
減価償却累計額	△19,365	△19,599
建物及び構築物（純額）	6,888	6,741
機械装置及び運搬具	41,368	40,970
減価償却累計額	△35,281	△35,113
機械装置及び運搬具（純額）	6,087	5,856
工具、器具及び備品	18,043	17,921
減価償却累計額	△16,473	△16,221
工具、器具及び備品（純額）	1,569	1,699
土地	6,602	6,604
建設仮勘定	644	585
有形固定資産合計	21,792	21,488
無形固定資産		
投資その他の資産	623	531
投資有価証券	578	573
繰延税金資産	23	23
その他	700	704
投資その他の資産合計	1,301	1,300
固定資産合計	23,718	23,320
資産合計	46,837	48,166

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (平成24年1月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年7月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	2,768	3,340
1年内返済予定の長期借入金	1,250	1,250
未払法人税等	180	114
その他	1,990	2,472
流動負債合計	6,189	7,177
固定負債		
長期借入金	1,875	1,250
退職給付引当金	960	934
役員退職慰労引当金	85	82
その他	17	22
固定負債合計	2,938	2,289
負債合計	9,127	9,467
純資産の部		
株主資本		
資本金	16,403	16,403
資本剰余金	17,366	17,252
利益剰余金	8,755	9,675
自己株式	△3	△3
株主資本合計	42,521	43,328
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	64	60
為替換算調整勘定	△4,945	△4,766
その他の包括利益累計額合計	△4,881	△4,705
少数株主持分	69	75
純資産合計	37,709	38,698
負債純資産合計	46,837	48,166

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年2月1日 至平成23年7月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年2月1日 至平成24年7月31日)
売上高	25,357	28,207
売上原価	22,422	24,088
売上総利益	2,935	4,119
販売費及び一般管理費	2,837	3,020
営業利益	98	1,099
営業外収益		
受取利息	35	47
為替差益	—	120
その他	80	125
営業外収益合計	116	293
営業外費用		
支払利息	16	12
為替差損	53	—
固定資産除売却損	65	21
その他	9	22
営業外費用合計	145	56
経常利益	68	1,335
特別損失		
減損損失	—	387
災害による損失	169	—
特別損失合計	169	387
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△100	947
法人税等	136	132
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△237	815
少数株主利益	9	8
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△246	806

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年2月1日 至 平成23年7月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年2月1日 至 平成24年7月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	△237	815
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△19	△3
為替換算調整勘定	△282	179
その他の包括利益合計	△301	175
四半期包括利益	△538	991
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△548	982
少数株主に係る四半期包括利益	9	8

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報

I 前第2四半期連結累計期間(自平成23年2月1日至平成23年7月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	金型	電子部品	電機部品	工作機械	合計	調整額 (注)1	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注)2
売上高							
外部顧客への売上高	2,092	16,472	6,418	374	25,357	—	25,357
セグメント間の内部売上高又は振替高	1,369	32	0	109	1,512	(1,512)	—
計	3,462	16,504	6,418	484	26,870	(1,512)	25,357
セグメント利益又は損失(△)	498	△57	513	△34	919	(821)	98

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額821百万円は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成24年2月1日至平成24年7月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	金型	電子部品	電機部品	工作機械	合計	調整額 (注)1	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注)2
売上高							
外部顧客への売上高	1,890	15,714	10,244	357	28,207	—	28,207
セグメント間の内部売上高又は振替高	1,364	—	9	36	1,410	(1,410)	—
計	3,254	15,714	10,254	394	29,617	(1,410)	28,207
セグメント利益又は損失(△)	312	397	1,160	△48	1,822	(723)	1,099

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額723百万円は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

(単位:百万円)

	金型	電子部品	電機部品	工作機械	合計	調整額	合計額
減損損失	6	286	—	124	417	(29)	387

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。